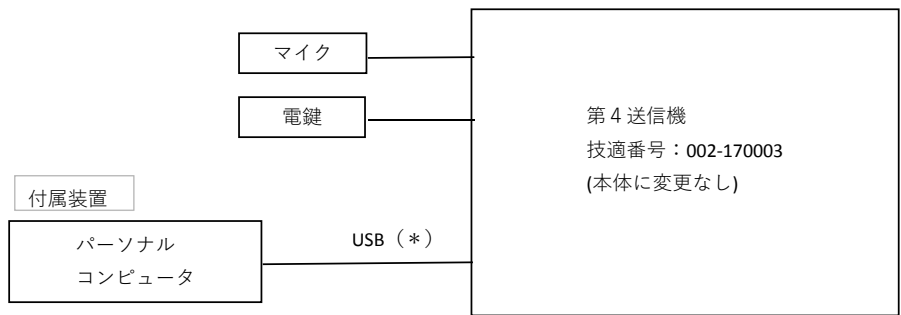


第4送信機系統図



(*)

無線機の改造はせず、変調用オーディオ信号を入力するための端子として無線機にあらかじめ装備されているUSBコネクタに付属装置からの信号を入力し、諸元のように低周波の変調によるデータ通信をおこなう。

付属装置諸元

設備名称	パーソナルコンピュータ変調装置		使用する送信機
装置の名称又は種類	方式・規格等		
RTTY	方式	AFSK/FSK	第4送信機
	通信速度	20～250ボー	
	副搬送波周波数	500Hz～2,210Hz(但しA2Bのみ500Hz～1,200Hz)	
	周波数偏移幅	+/- 42.5Hz, +/- 85Hz, +/- 170Hz	
	符号構成	BAUDOT	
	電波形式	F1B, A2B, F2B	
PSK	方式	ABPSK/AQPSK	第4送信機
	通信速度	31.25ボー	
	副搬送波周波数	500Hz～2,210Hz(但しA2Bのみ500Hz～1,200Hz)	
	周波数偏移幅	+/- 170Hz	
	符号構成	STD-VARICODE(通常のVARICODE)	
	モード	BPSK	
CW	方式	可聴トーン信号を使用するのモールス符号電信	第4送信機
	副搬送波周波数	1,000Hz以下	
	電波形式	A2A, F2A	
WSPR	方式	4FSK	第4送信機
	通信速度	1.46 ボー	
	副搬送波周波数	1.5KHz	
	周波数偏移幅	+/- 6Hz	
	符号構成	WSJT, WSPR	
	電波形式	F1D	
JT65	方式	65FSK	第4送信機
	通信速度	2.7 ボー、5.4 ボー、10.8 ボー	
	副搬送波周波数	1,270.5Hz	
	周波数偏移幅	+174.96Hz, +349.92Hz, +699.84Hz	
	符号構成	WSJT, JT65	
	電波形式	F1D	
FT8	方式	8FSK	第4送信機
	通信速度	6.25 ボー	
	副搬送波周波数	1,500Hz (200 ～ 2,900Hzで可変)	
	周波数偏移幅	+/- 50Hz	
	符号構成	WSJT, FT8	
	電波形式	F1D	

注：1.9MHz帯の送信は、RTTY(F1B)、PSK(G1B)、JT65、FT8、WSPRに限り、占有周波数幅200Hz以下で運用する。
また周波数偏移幅は、RTTY: +/-42.5Hz、JT65: +174.96Hzとする。